

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：男女共同参画推進費

事業名 女性の活躍支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

子ども・女性局 男女共同参画・女性の活躍推進課 男女共同参画係

男女共同参画・女性の活躍支援センター

電話番号：058-214-6431

E-mail：c11234@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 8,856 千円 (前年度予算額：10,956 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	10,956	4,923	0	0	0	0	0	0	6,033
要求額	8,856	4,206	0	0	0	0	0	0	4,650
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・女性労働力については、結婚、出産、子育てを機に一旦離職するケースが多く、30～39歳の有業率は他に比べて低い水準にある。(M字カーブ)
- ・本県の特徴としては、非正規雇用者の割合が高い。
- ・県内では、就業を希望しながらも、様々な理由により働いていない女性が約7万人いるとされ、女性就労拡大に向けてきめ細かなサポートが必要である。

(2) 事業内容

●女性の活躍応援プロジェクト事業【8,413千円】

- ・「働く女性向け講座」として、キャリアアップを目指す講座、育休者を支援する講座・交流会、活躍する女性の交流会を開催。
- ・「再就職を目指す女性向け講座」として、再就職に向けた実践的講座、合同企業説明会を開催。
- ・「起業を目指す女性向け講座」として、初歩的な内容から段階的に学ぶことが出来る講座・交流会を開催。

●事務費【443千円】

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	63	プロポーザル評価委員報償費
旅費	180	プロポーザル評価委員費用弁償、業務活動旅費
需用費	90	資料作成費、コピー代
役務費	60	郵送料、電話料
委託料	8,413	事業費
その他	50	使用料
合計	8,856	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・ 県 「清流の国ぎふ」創生総合戦略
 - 1 「清流の国ぎふ」を支える人づくり
 - (2) 誰もが活躍できる社会
- ・ 県 少子化対策基本計画 → 働きながら子育てしやすい環境づくり
- ・ 県 岐阜県男女共同参画計画（第4次）
 - 女性の希望に応じたキャリアアップに向けた支援

(2) 国・他県の状況

- ・ 全国で、都道府県又は公益財団法人等が主体で、女性の活躍支援に関する事業を開催している。

(3) 後年度の財政負担

- ・ 地域女性活躍推進交付金（国 1/2 県 1/2）を充当予定

(4) 事業主体及びその妥当性

- ・ 「働く女性向け講座」「再就職を目指す女性向け講座」は、事業を遂行するにあたり、「創造性」「構想力」「応用力」を活用した企画・講座構成が必要であることから、プロポーザル形式を採用する。
- ・ 「起業を目指す女性向け講座」は、受講対象者層、講座内容が明確であることから、入札方式を採用する。

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業
 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

岐阜県男女共同参画計画（第4次）

働く場における男女共同参画

○ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業認定数 H29（93社）→ R5（250社）

清流の国ぎふ女性の活躍推進計画

ワーク・ライフ・バランスの実現・働き方改革に向けた環境整備

○25歳から34歳の女性の労働力率 H22（72.0%）→ R2（83.9%）

女性の希望に応じたキャリアアップに向けた支援

○女性管理職の比率 H22（11.4%）→ R2（18.2%）

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目 標	達成率
ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業 認定企業数	()	93 (H29)	124 (H30)	147 (R1)	250社 (R5)	58.8%
25歳から34歳の女性 の労働力率	72.0% (H22)	(H)	(H)	72.0% (H22)	83.9% (R2) ※R4.5公表予定	85.8%
女性管理職の比率	11.4% (H22)	(H)	(H)	14.5% (H27)	18.2% (R2) ※R4.5公表予定	79.7%

（前年度の取組）

事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

- (1) キャリアデザイン講座（3回）137名参加 KPI達成率152%
- (2) キャリアアップ講座（5回）219名参加 KPI達成率146%
- (3) 女性のための起業講座（6回）173名参加 KPI達成率144%
- (4) 合同企業説明会（1回）26名参加 KPI達成率130%

(前年度の成果)

前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

- ・ 各種事業を通じ、女性の活躍支援、地域女性のネットワークの拡大を図ることが出来た。
- ・ 立場の異なる女性を幅広く支援することで、今後、女性の活躍推進に向けた意識の向上を図ることが見込まれる。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性 (社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か) ○ : 必要性が高い △ : 必要性が低い	
(評価) ○	多様化する女性の生き方をサポートするうえで、経営者、女性従業員、育休者、休職者、女子学生等を対象とした事業は、各種方面・様々な立場の女性からのニーズも多い。
・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) ○ : 概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △ : まだ期待どおりの成果が得られていない	
(評価) ○	女性登用を推進するエクセレント企業の取組み拡大、さらには県内で活躍する女性 (ロールモデル) が拡大しており、有効である。
・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) ○ : 効率化は図られている △ : 向上の余地がある	
(評価) ○	経営者協会をはじめとする業界団体、県内大学におけるキャリアセンター、NPO法人等との連携により、事業の効率化を図っている。また、セミナーと就労相談をワンストップで行い、サービスの効率化を図っている。

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(1) ニーズの把握と対応

- ・ 女性の起業支援の充実と、参加対象を明確にした講座の開催。

(2) 事業効果の把握

- ・ 講座受講後のフォローアップ、効果の分析、次への課題への結びつけ

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

- (1) 女性の起業に関し、今年度構築した各種支援団体とのネットワークを継続しつつ、引き続き、他の支援団体では対象とされない初歩的な段階での起業希望者に対しての支援を行う。
- (2) 参加対象者が明確な講座開催により、講座内容の充実と参加者の満足度を一層高める。
- (3) 講座受講後のフォローアップ体制を築き、アンケートによる講座受講効果の分析、今後の課題の吸い上げを行う。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	